HEPHAIST

JASDAQ

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名　ヒーハイスト精工株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6433　URL　http://www.hephaist.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 尾崎　浩太
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長　(氏名) 佐々木　宏行　TEL 049-273-7000

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	621	―	△28	―	△34	―	△20	―
24年3月期第2四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△20百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△3.22	―
24年3月期第2四半期	―	―

(注)　平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	3,985	3,003	75.4	481.14
24年3月期	―	―	―	―

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　3,002百万円　24年3月期　―百万円

(注)　平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
配当予想の修正につきましては、本日公表しております「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,270	―	△58	―	△68	―	△45	―	△7.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正につきましては、本日公表しております「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)
(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	6,245,000 株	24年3月期	6,245,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,750 株	24年3月期	1,650 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	6,243,308 株	24年3月期2Q	6,243,742 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要により企業の設備投資や消費動向に復調の兆しが見えはじめているものの、電力供給問題や原油価格高騰に加え、欧州債務危機や中国経済の減速、円高の長期化による輸出減退など、依然として厳しい状況が続いています。

このような経済環境の下で、当社グループは、中国への本格的な販売を開始、アジア展開への第一歩を踏み出しました。また、納期対応力、用途開発力の強化を図るとともに、原価低減・生産性の向上に努めて参りました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては621,474千円となりました。

また、利益面につきましては、売上高の減少により、経常損失34,289千円となり、四半期純損失は20,086千円となりました。

主力製品であります直動機器につきましては、国内需要の不振に加え、海外経済の減速を受け産業用機械業界等からの受注が減少し、当第２四半期連結累計期間の売上高は525,473千円となりました。

精密部品加工につきましては、試作部品及び一般受託加工部品の受注減少により、売上高は51,481千円となりました。

ユニット製品につきましては、電子部品業界、液晶製造装置向けが需要低迷し、売上高は44,519千円となりました。

なお、第１四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期との比較分析は行っておりません。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における総資産は3,985,798千円となりました。主な内訳は、有形固定資産が2,085,482千円、たな卸資産が798,131千円、現金及び預金が534,682千円、受取手形及び売掛金が466,710千円となっております。

当第２四半期連結会計期間末における負債合計は、981,900千円となりました。主な内訳は、長期借入金が476,734千円、支払手形及び買掛金が265,689千円、営業外支払手形が74,547千円となっております。

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は3,003,897千円となりました。自己資本比率は75.4％となっております。

なお、当第１四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前期末との比較分析は行っておりません。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社は当第１四半期連結会計期間から連結決算へ移行いたしました。連結業績予想につきましては、平成24年８月９日に公表した業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、重要な子会社の異動には該当しませんが、赫菲（上海）軸承商貿有限公司を、当第１四半期累計期間から連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	534,682
受取手形及び売掛金	466,710
商品及び製品	171,723
仕掛品	300,737
原材料及び貯蔵品	325,670
その他	47,863
流動資産合計	1,847,388
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	782,587
機械装置及び運搬具（純額）	190,806
工具、器具及び備品（純額）	23,075
土地	1,063,504
建設仮勘定	25,507
有形固定資産合計	2,085,482
無形固定資産	5,093
投資その他の資産	47,833
固定資産合計	2,138,409
資産合計	3,985,798
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	265,689
営業外支払手形	74,547
1年内返済予定の長期借入金	204,876
未払金	16,032
未払法人税等	3,579
賞与引当金	10,000
その他	29,947
流動負債合計	604,671
固定負債	
長期借入金	271,858
退職給付引当金	52,590
役員退職慰労引当金	51,386
その他	1,393
固定負債合計	377,228
負債合計	981,900

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部	
株主資本	
資本金	717,495
資本剰余金	664,455
利益剰余金	1,622,206
自己株式	△183
株主資本合計	3,003,972
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△206
為替換算調整勘定	130
その他の包括利益累計額合計	△75
純資産合計	3,003,897
負債純資産合計	3,985,798

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	621,474
売上原価	452,850
売上総利益	168,623
販売費及び一般管理費	197,600
営業損失（△）	△28,977
営業外収益	
受取利息及び配当金	71
還付加算金	119
雑収入	211
その他	72
営業外収益合計	474
営業外費用	
支払利息	2,874
為替差損	2,912
営業外費用合計	5,786
経常損失（△）	△34,289
税金等調整前四半期純損失（△）	△34,289
法人税等	△14,203
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,086
四半期純損失（△）	△20,086

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,086
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△289
為替換算調整勘定	309
その他の包括利益合計	20
四半期包括利益	△20,065
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,065

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失（△）	△34,289
減価償却費	47,536
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,741
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△2,335
受取利息及び受取配当金	△71
支払利息	2,874
売上債権の増減額（△は増加）	42,327
たな卸資産の増減額（△は増加）	△29,822
仕入債務の増減額（△は減少）	△74,371
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,186
その他の流動負債の増減額（△は減少）	3,879
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△255
小計	△48,972
利息及び配当金の受取額	71
利息の支払額	△2,877
法人税等の支払額	△16,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	△68,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	10,000
有価証券の取得による支出	△18
有形固定資産の取得による支出	△45,682
有形固定資産の売却による収入	598
無形固定資産の取得による支出	△2,000
貸付金の回収による収入	30
その他	△11,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△102,438
自己株式の取得による支出	△10
配当金の支払額	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,514
現金及び現金同等物に係る換算差額	304
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△218,672
現金及び現金同等物の期首残高	643,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	424,682

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。